



バイエル薬品株式会社
〒530-0001
大阪市北区梅田 2-4-9
TEL 06-6133-7333
www.byl.bayer.co.jp/

News Release

ヒノケア® シャンプー シリーズに新たなラインナップ登場

バイエル薬品、動物病院専用犬猫用スキンケアシャンプー

「ヒノケア® デイリーケア」新発売

- 高機能保湿成分リピジュア®、セラキュート®を配合。潤いを与え皮膚を健康に
- ベビーソープと同じ低刺激アミノ酸系シャンプー
- 人の化粧品基準で作られた高品質な国産シャンプー。全成分を開示

大阪、2018年7月24日 —バイエル薬品株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:ハイケ・プリンツ、以下バイエル薬品/動物用薬品事業部・拠点:東京)は、本日より犬猫用スキンケアシャンプー「ヒノケア® デイリーケア」を発売します。

「ヒノケア® デイリーケア」は、犬猫の肌のことを第一に考えた高品質・低刺激な動物病院専用のデイリーケア用シャンプーです。犬猫の肌はヒトの赤ちゃんよりもデリケートなため、肌に合わないシャンプーでのスキンケアはかえってダメージを与え皮膚病の原因にもなります。本製品は、スキンケア化粧品や医療品にも使われる高機能保湿成分リピジュア®と、セラミドをモデルとして開発された化粧品素材セラキュート®を配合しており、デリケートな犬猫の肌を健康に保ちます。また、ベビーソープと同じ低刺激なアミノ酸系界面活性剤を使用しており、敏感肌の犬猫にも安心です。さらに消臭作用や細菌に対する作用で知られる持続性ヒノキチオールが肌を清潔に保ちます。「ヒノケア® デイリーケア」は、ヒトの化粧品基準で作られた高品質な国産シャンプーで全成分を開示しており、ヒノケア® シャンプーシリーズの新製品としてラインナップに加わります。

<特長>

- 動物病院専用犬猫用スキンケアシャンプー ヒノケア® シリーズのデイリーケア製品。自宅でより良いスキンケアを実現

- ヒトの化粧品にも使われる高機能保湿成分リピジュア®、セラキュート®を配合。ペットの肌に潤いを与え、皮膚を健康に保持
- ベビーソープと同じ低刺激なアミノ酸系界面活性剤を使用。パラベン不使用で天然由来成分にこだわり
- ヒトの化粧品基準で作られた高品質な国産シャンプー。全成分を開示
- ほのかに香るオレンジローズの香り

<製品概要>

犬猫用スキンケアシャンプー「ヒノケア® デイリーケア」	
特長	犬猫の肌のことを第一に考えた動物病院専用の低刺激シャンプー
機能性成分	リピジュア®、セラキュート®、持続型ヒノキチオール、グリチルリチン酸二カリウム、ナイアシンアミド
使用方法	① 体を濡らす 被毛をブラシでほぐし、ぬるま湯(35℃程度)でしっかり濡らします。 ② 体を洗う よく泡立てたシャンプーを全身になじませ、指先で地肌をマッサージするように5～10分程度かけて洗います。 ③すすぐ ぬるま湯でしっかりすすぎます。 ④ 体を乾かす 吸水性の高いタオルでやさしくふき取ります。ドライヤー使用の際は直接皮膚に熱風を当てないように注意してください。
使用頻度	皮膚の健康を維持するために、月1～2回程度のシャンプーをお勧めします。 ※汚れや皮膚の状態に応じて調整してください。

※Hinocare、ヒノケアは、バイエル社の商標です。

※リピジュア、セラキュートは、日油株式会社の登録商標です。

<製品情報および写真>

ヒノケア® デイリーケア

内容量：200mL

原産国：日本

詳しくは下記の「ヒノケア® デイリーケア」製品ページをご覧ください。

<http://www.bayer-pet.jp/pet/products/>



バイエルについて

バイエルは、ヘルスケアと農業関連のライフサイエンス領域を中核事業とするグローバル企業です。バイエルはその製品とサービスを通じて、人々のクオリティ・オブ・ライフ(QOL)の向上に貢献すると同時に、技術革新、成長、およびより高い収益力を通して企業価値を創造することも目指しています。また、バイエルは、持続可能な発展に対して、そして良き企業市民として社会と倫理の双方で責任を果たすために、これからも努力を続けます。グループ全体の売上高は 350 億ユーロ、従業員数は 99,800 名(2017 年)。設備投資額は 24 億ユーロ、研究開発費は 45 億ユーロです。詳細は www.bayer.com をご参照ください。

バイエル薬品株式会社について

バイエル薬品株式会社は本社を大阪に置き、医療用医薬品、コンシューマーヘルス、動物用薬品の各事業からなるヘルスケア企業です。医療用医薬品部門では、循環器領域、腫瘍・血液領域、ウイメンズヘルスケア領域、眼科領域、画像診断領域に注力しています。コンシューマーヘルス部門では解熱鎮痛薬「バイエルアスピリン」をはじめ、アレルギー性疾患治療剤や皮膚科領域に注力しています。動物用薬品事業部は、動物用医薬品の提供を中心にコンパニオンアニマルおよび畜産動物のヘルスケアに貢献しています。同社は、技術革新と革新的な製品によって、日本の患者さんの「満たされない願い」に応える先進医薬品企業を目指しています。詳細は www.byl.bayer.co.jp をご参照ください。

バイエル薬品株式会社
2018 年 7 月 24 日、大阪

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

このニュースリリースには、バイエルの経営陣による現在の試算および予測に基づく将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements) が含まれています。さまざまな既知・未知のリスク、不確実性、その他の要因により、将来の実績、財務状況、企業の動向または業績と、当文書における予測との間に大きな相違が生じることがあります。これらの要因には、当社の Web サイト上 (www.bayer.com) に公開されている報告書に説明されているものが含まれます。当社は、これらの将来予想に関する記述を更新し、将来の出来事または情勢に適合させる責任を負いません。